第 37 号

みどりの風

目 次

2014年度「フレンズ・TOHO」定期総会開催	2頁
2013年度 事業報告・収支報告	3頁～4頁
2014年度 事業計画・予算	5頁～6頁
東邦学園創立90周年記念講演 「WHAT IS Roots?」 大同特殊鋼株式会社 代表取締役会長 小澤 正俊	7頁～14頁
時代の変化と経営 リンナイ株式会社 取締役会長 内藤 明人	15頁～16頁
50を過ぎても山歩き 愛知株式会社 名古屋営業部長 寺西弘一郎	16頁～18頁
定年後の「アパート経営」 長谷川 明	18頁～19頁
第6回名刺交換会	19頁
編集後記	20頁

題字：森井勝也

写真：上 瀬戸内海のアートの島「直島」 奥田 緑
(巨大かぼちゃは草間彌生さんの作品)

下 「そば畑」(戸隠)

2014(平成26)年度

「フレンズ・TOHO」役員会・定期総会を開催

“設立20年”を前に、さらに、会の発展を目指す総会に

2014年6月25日(水)、名古屋観光ホテルに於いて、理事会・評議員会合同の役員会の後、定期総会が開催されました。

役員会では、事業報告・決算・監査報告が行われ、前年度の活動を振り返るとともに、新しい年度の事業計画と予算について事務局長より提案がなされ、異議なく了解されました。

その後に開かれた定期総会では、遠山会長のご挨拶に続き、役員会で決定された前年度のまとめと今年度の方針が報告されました。総会に参加された会員の皆さまは120名を超え、盛会の内に終了いたしました。

役員会には東邦学園理事長 榊 直樹氏(名誉会長)、役員会・総会には愛知東邦大学学長 成田良一氏、東邦高等学校校長 長沼均俊氏のご参加もいただき、学園・大学・高校の教育活動の近況をご報告いただきました。

－ 記念講演 －

「Jリーガーから学ぶ 健康に過ごす為の食事の選び方」

(名古屋グランパスエイト・栄養アドバイザー)

森 裕子 氏

講師に、名古屋グランパスエイトの栄養アドバイザー、森 裕子氏をお迎えし、「Jリーガーから学ぶ 健康に過ごす為の食事の選び方」と題して総会記念講演会を開催いたしました。

森氏の講演は、終始、示唆に富む内容で、講演後に寄せられた感想は、「なるほど…と思うことばかりだった」「自分の食生活を振り返るのにいいきっかけになった」「自分でもやれそうだ…と思った」など、「聞いてよかった」と思わせるものばかりでした。

いくつか、印象に残ったことをご紹介します。

例えば、“無理して頑張るというのではなく、選択する力が大切”という点では、「朝食、コンビニで買うとしても、『おにぎりとジュース』だけではなく、『おにぎりとサラダ』というように」「夕食、お惣菜を買うとしても、『何を買って帰るのか』」など、「ちょっとした心遣いで大きく変わる」と指摘されていました。また、「いつでもどこでもバランスよく」という点では、「あれこれ細かく考えるというより、『主食+副食+野菜、そして汁物』という風に考えると楽に実践できる」と話された時は、やってみようと思えました。

いずれも、「考えてみれば当たり前のこと」と思える内容で、私たちひとり一人が忘れていたこと、うっかりしていたことなど、「今一度、自分自身の食生活を振り返ってみよう」という呼びかけであったと思われます。

まだまだお知らせしたいことがいっぱいありますが、詳しくは、次号の「みどりの風」(38号)に掲載したいと思います。お楽しみにお待ち下さい。

2013 (平成 25) 年度 事業報告

2013年度事業計画に則り、会員の加入促進に心がけました。学園の積極的支援もあり、おかげをもちまして法人会員数・個人会員数ともに過去最高になりました。また、2013年は東邦学園創立90周年の年であり、新しく「小学生ドッジボール大会」を企画しました。選手・保護者・大会関係者含めて600人超が大学体育館で汗を流しました。この他、会員の相互交流や人間的触れ合いが深まるよう各種企画を立てました。

学園の教育活動支援とし、大学・高校にそれぞれ50万円と30万円が支出されました。高校で行われた中学生対象の「英語スピーチコンテスト」や、全国大会出場クラブや個人にも激励金を渡しました。

◆役員会・講演会・定期総会開催

6月18日、名古屋東急ホテルにおいて開催しました。

辺 真一氏 (コリア・レポート編集長) に記念講演講師をお願いし、『世界が注目する朝鮮半島』の演題で会員と一般参加者を併せた約200名に話されました。

◆講演会・シンポジウム (『地域創造研究所』との共催)

愛知東邦大学「地域創造研究所」との共催で、10月13日、『『地球のステージ2』&東日本大震災復興篇』を桑山紀彦氏をお迎えして開催いたしました。153名の方々に参加していただきました。

◆会員研修の企画と教養講座

△8月3日「木曾ひのきの森 赤沢自然休養林を歩く」(自然と親しむ会)には23名の参加があり、暑い夏でしたが、青い空と涼しい風を満喫してきました。

△8月5日「親子理科実験教室」には親子15名が参加。講師は高校理科教諭の稲葉益夫先生、助手は高校理科助手の酒井拓哉さん。アシスタントとして高校生の参加もありました。

△8月10日 東邦学園創立90周年記念「小学生ドッジボール大会 トークン杯・ホーちゃん杯」を開催いたしました。オフィシャルチーム16・ジュニアチーム10の約430人が出場。ボランティアとして大学生が大会の補助役を担ってく

れました。2014年度は、学びの一環としてプログラム化し、主体を大学生に移します。

△8月22日「親子スイーツ教室」には親子17名が参加。東邦高校食物実習室で講師を川江里香さんをお願いして行いました。最後にクッキーとマーブルケーキのお土産があり参加者には満足していただきました。

△8月31日「納涼音楽祭」(会場:東邦高等学校)に協力しました。地域の方々を含め約440人の参加がありました。

△10月14日「コーヒーの日 おいしい珈琲の淹れ方と飲み方」には9名が参加。法人会員でもある富士コーヒー株式会社の塩澤敏明社長による講義と、生産部内藤工場長による実技を交えたコーヒー講座をおこないました。

△11月6日・20日、12月4日の連続講座「いまさら聞けない ニュースそうだったのか」を開講いたしました。東邦学園 榊直樹理事長を講師に迎えて行いました。地域の方も含め、参加者はのべ58名となりました。

△2月25日「学園創立90周年講演会・第6回名刺交換会」では、「WHAT IS Roots?」と題して大同特殊鋼株式会社代表取締役会長 小澤正俊氏に講演していただき、78名の方々に参加されました。その後、名刺交換会と祝会を開催いたしました。

東邦スイミングクラブ

〒465-8516 名古屋市名東区平和が丘3-11 TEL052-782-1266

東邦スイミングスタジオ

〒463-0804 名古屋市中村区黄金通1-18 TEL052-486-7712

OBAYASHI

地球に笑顔を

大林組

◆法人会員相互の交流を図る

2月25日、第6回名刺交換会をメルパルク名古屋に於いておこなわれました。50社92名が参加されました。祝会では、「ミュウ」(個人会員の愛知東邦大学前教員 西濱由有さん他1名)に演奏していただきました。

◆会報「みどりの風」発行

第35号(7月30日)、第36号(2月25日)発行

◆会員名簿の発行(2014年1月1日)

◆学園情報誌などを会員に配布

◆学園支援事業

△高校のクラブ活動に対して

アメリカンフットボール部・バトントワリング部・空手道部・ダンス部・水泳部の全国大会出場に対して各クラブまたは個人へ激励と支援をおこないました。

△大学・高校への教育活動支援金の贈呈

大学:教育支援金として50万円

高校:教育活動支援として30万円

◆個人会員への宣伝と入会勧誘の重視

2013年度 フレンズ・TOHO 収支報告

(単位:円)

項目	予算	決算	差額	備考
前期繰越金	1,700,457	1,700,457	0	
入会金 法人会員	50,000	120,000	70,000	予算5社 決算12社
入会金 個人会員	30,000	66,000	36,000	予算10名 決算22名
年会費 法人会員	2,500,000	2,520,000	20,000	予算125社 決算126社(前納分3社)
年会費 個人会員	930,000	880,000	▲50,000	予算168名 決算176名(前納分4名)
講座・研修参加費	300,000	263,600	▲36,400	
広告収入	1,073,000	825,000	▲248,000	
受取利息	200	232	32	
雑収入	0	48,316	48,316	
合計	6,583,657	6,423,605	▲160,052	

項目	予算	決算	差額	備考
①事業費 講演料・各種研修	900,000	924,112	24,112	
学園活動支援	800,000	800,000	0	大学・高校支援
その他(援助金・祝金等)	450,000	471,000	21,000	90周年祝金20万円、クラブ活動、研究活動援助
企業セミナー	50,000	50,000	0	メルパルク名古屋にて開催
企業交流会	250,000	250,000	0	メルパルク名古屋にて開催
②会議費 総会等	1,300,000	1,676,199	376,199	名古屋東急ホテルにて開催
③印刷費 会報	300,000	235,200	▲64,800	
名簿作成費	75,000	69,825	▲5,175	
封筒・振込用紙類等	30,000	97,650	67,650	
④通信費 会報・学園広報誌発送・webメンテナンス	250,000	147,146	▲102,854	
⑤事務費・交通費等	100,000	33,046	▲66,954	
⑥予備費	150,000	0	▲150,000	
⑦本会創立20周年記念事業積立金(目標300万円)	300,000	300,000	0	*定期預金
次期繰越金	1,628,657	1,369,427	▲259,230	
合計	6,583,657	6,423,605	▲160,052	

※創立20周年記念事業積立金残高(定期預金) 1,805,595円
奨学金基金積立預金(普通預金) 2,001,416円

Rinnai

リンナイ株式会社

〒454-0802 名古屋市中川区福住町2番26号 ☎052-361-8211

中日本警備株式会社

〒460-0022 名古屋市中区金山2丁目1番24号
電話(052)322-3291(代) FAX(052)322-3110
URL <http://www.nakanihonkebi.co.jp/>

警備保障

豊田信用金庫 天白支店

〒468-0053 名古屋市天白区植田南2丁目216番地
TEL 052-802-5011 FAX 052-805-5027

空調・給排水衛生設備工事
消防施設工事 総合メンテナンス事業

ダイソー株式会社

〒464-0858 名古屋市千種区千種三丁目1番9号
TEL(052)732-5821 FAX(052)732-5295

2014 (平成 26) 年度 「事業計画」

2013年度は、法人会員・個人会員ともに過去最高の会員数となりました。新入会員の方々を含めた会員の皆さまのご期待に副うような企画に取り組むとともに、「入って良かった」「長く会員でいたい」と思っていただけのように、努力してまいります。

1996年に設立され、2015年度が「設立20年」となります。今年度は、その「設立20年」に向けた準備に取り組みたいと考えます。皆さま方に、これまで以上のご支援・ご協力、そしてご指導をお願いいたします。

◆学習・研修の充実

(1) 講演会

時局のテーマを講演することにより、会員の学びの場とするとともに、著名人の講演を学園広報のツールとして活用し、知名度向上に繋げる。

○第1回講演会 (定期総会記念講演会)

6月25日(水)、於：名古屋観光ホテル

講師：森 裕子氏 (名古屋グランパスエイト

栄養アドバイザー・管理栄養士)

テーマ：「Jリーガーから学ぶ

健康に過ごす為の食事の選び方」

○第2回講演会

10月頃を目処に、地域創造研究所との共催で開催する

○第3回講演会

2月頃におこなっている名刺交換会開催時、法人向けの講演を併せて開催する

(2) 研修・講座企画

会員の方々を中心に、多様な興味・関心に応える研修会・講座を企画し、研鑽を積む機会とするとともに、交流の場としても重視する。

○自然と親しむ会

四季や自然を楽しむ日帰り旅行を企画する

自然と触れ合いながら、会員や地域、同窓生などとの交流を図る

○1日研修

専門講師による解説を受ける社会見学を企画する

その土地の由来など、個人旅行では得難い講

義を受けることにより、教養を深める

○法人会員向け講座

法人会員向けに経営マネジメント講座を開講し、会員同士の理解と交流を深める

○大学の知的財産を活用する講座を開講し、大学の教育内容への理解を得ることにより、産学連携の可能性を探る

○個人会員・家族向け講座

個人会員が家族で参加できる講座を理科実験室・食物実習室や売木山荘を使って開講する(親子理科実験教室・キャンプを楽しむ講座・親子スイーツ講座など)

○地域向け講座

地域住民に学園への理解を深めていただくために、学園の特色を生かした講座を開講する地域住民の方を講師に招いた講座の開講を検討する

○保護者向け講座

東邦高校や大学の教育提携校の保護者向けに開講し、学園への理解を深める機会とする大学進学についての講座とし、愛知東邦大学の教育内容を広報する

○健康講座

会員の健康増進を目的として開講するが、地域住民にも広く参加を呼びかける

◆交流の充実

(1) 名刺交換会

法人会員同士が名刺交換を通じてビジネスの場を拡大する機会とするとともに、法人会員向

先生の「問題解決」支援費をご請求!

KANKO MANABI PROJECT
KANKO MANABI PROJECT

ダンス 家庭科 環境 キャリア
授業支援 授業支援 授業支援 教育支援

カンコーは「授業支援」を通して子どもたちの「学び」を応援しています。

菅公学生服株式会社
名古屋営業所

〒490-1143 愛知県海部郡大治町大字砂子大宮崎2724
TEL 052(439)1333 FAX 052(439)5777
カンコー学生服 株式会社 http://kanko-gakuseifuku.co.jp/

WATER & GEOLOGIC DEVELOPER

村木鑿泉探鑛株式会社

〒456-0063 名古屋市熱田区西野町1-2
TEL (052)671-4126

け講座の一環として「講演会」を企画する。

(2) ドッジボール企画

昨年おこなった「小学生ドッジボール大会 トークン杯・ホーちゃん杯」を今年度からプログラム化して、大学生主体で学びの一環として大学主催で開催。フレンズ・TOHOとしては今年度これに協賛する。

* 8月9日(土) 於：愛知東邦大学体育館

(3) その他

会員同士や地域の方々との交流を深められる企画を検討し、時期を失することなく開催する。

◆学園の教育活動支援

(1) 学内企業展への協賛

大学就職課と連携して法人会員に学内企業展への参加を要請し、採用に結び付けられるよう協力する。

(2) インターンシップ企画への協力

法人会員に対し、愛知東邦大学生・東邦高校生や、EvCC学生のインターンシップ受け入れの協力を依頼する。

(3) 大学・高校の各クラブへの激励と支援

大学・高校のクラブ活動を支援するため、全国大会に出場するクラブに対し、激励金を支給する。

(4) 教育活動支援や出版助成

大学の研究者に対し、研究成果出版に対する

助成金を支給する。また、高校の教育活動への支援金を支給する。

(5) 中学生対象のスピーチコンテストへの協賛

高校で開催される中学生対象の英語スピーチコンテストに協賛し、援助金を支給する。

(6) 学園主催の納涼音楽祭への協賛

法人会員に対し、模擬店などの出店や機材の貸し出し、協賛金などへの協力をお願いし、納涼音楽祭の充実に貢献する。

◆会報「みどりの風」と会員名簿の発行

(1) 会報「みどりの風」の発行

37号の発行を8月、38号の発行を2月に予定する。

会員に対して寄稿を依頼し、会員が読みやすく楽しみにする紙面づくりの工夫をする。

(2) 会報「みどりの風」掲載広告の募集・編集

会報誌に会員広告を掲載することにより、広報の機会を提供する。

(3) 会員名簿の発行(4月)

(4) HPの更新・充実

◆フレンズ・TOHO「設立20年」に向けて

(1) 2015年度がフレンズ・TOHO設立20年であることを踏まえ、「記念事業」の準備に入る。

(2) 「20周年記念事業」実行委員会を設置する。

2014年度 フレンズ・TOHO 事業予算

(単位：円)

収入の部			支出の部	
		備考		
①前期繰越金	1,369,427		①事業費 講演料・「研修・親睦活動」援助費	900,000
②年会費 法人会員(125社×2万円)	2,600,000	会員130社、退会5社、入会5社	学園活動支援	800,000
// 個人会員(186名×5千円)	1,000,000	会員数200名、退会10名、入会10名	その他(援助金・祝金等)	250,000
③入会金 法人会員(5社×1万円)	50,000	新規加入5社	企業セミナー	50,000
// 個人会員(10名×3千円)	30,000	新規加入10名	企業交流会	250,000
④広告収入	900,000		②会議費 総会等	1,300,000
⑤受取利息	200		③印刷費 会報	300,000
⑥講座・研修参加費	300,000	研修参加費・講座受講料など	名簿作成費	75,000
			封筒・振込用紙類等	30,000
			④通信費 会報・学園広報誌発送、Webメンテナンス	300,000
			⑤事務費・交通費等	100,000
			⑥予備費	150,000
			⑦本会創立20周年記念事業積立金(目標300万円)	300,000
			⑧次期繰越金	1,444,627
合計	6,249,627		合計	6,249,627

For your secure days
セクドム株式会社
<http://www.secdom.com>

充実のコーヒーブレイクを合い言葉に…
富士コーヒー株式会社
 本社 名古屋市中区栄四丁目16-27 TEL.(052)251-4321
 営業本部 名古屋市中川区舟戸町6-18 TEL.(052)362-1161
 営業所：中川・愛北・南信・松本

2014/2/25 東邦学園創立90周年記念講演会 (於 メルパルク名古屋)

「WHAT IS Roots?」

大同特殊鋼株式会社 代表取締役会長 小澤 正俊 氏

ただ今ご紹介いただきました、大同の小澤でございます。実は私も、自分の会社がどういう生い立ちで、何のために、そして世のために何をしてきたかということ、社長になってから相当しっかり勉強いたしまして、その時に福沢桃介の話が頭にはいつてきたんです。下出さんは、堺のご出身ですよ。当時、愛知石炭株式会社で石炭のお仕事をされていたと聞いておりますけれども、まさか下出さんがここまで身近となるとは思いませんでした。昨年、榊理事長が突然に大同においでになって以来のお付き合いですが、下出さんとか東邦学園という学校にお世話になったなということ、そういうお付き合いを忘れていたということ、今、大変反省いたしております。昨年、下出民義さんの胸像をいただき、会長室に置かせていただいております。しっかり仕事せんかと、毎日睨まれております。そういった様々な関係で講演をさせていただく機会を得ました。先ほどのお話にもありました江崎真澄さんも大同にい

らして、秘書課長をやっておられたということです。下出民義さん、義雄さん、江崎真澄さんと…、私どもとのつながりとともに、東邦学園の歴史はすごいなと感じております。今日は東邦学園90周年ですけども、大同は98年です。日本人というのは、最近自信を失いつつあるということのようですが、自信を深めていただいて、難しい、これからの2020年までをどうしたらいいのか、心構えをお話し申し上げたいと思います。

私も歴史は大変好きでございますけれども、歴史を好きなだけでなく、自分はいったい何だ、日本人というのはいったい何でしょうかということ、大同の紐を解くのもいいんでしょうが、歴史から得る教訓とか、歴史における自分たちの役割とか、心意気だとかをこの機会に皆様へアピールしたいなと思っております。これは、実は、30～40代くらいの若手の経営者の候補生みたいな方向けに作ってございまして、参考になるかどうかわかりませんが、小1時間、ご拝聴いただきたいと思います。

「歴史から何が解るのか?」と思われるかもしれませんが、日本の歴史は2000年以上前から紐解く必要があると思っていて、これを知らない日本人の本物の真の力はわからないなと思っております。

2～3年前に青森県にある三内丸山古墳に行ってみました。これは、縄文の集落でして、びっくりしましたね。紀元前5000年くらいなんです。このことは後でお話します。それともう一つ、卑弥呼

地域と、歩む。
矢作建設工業株式会社は、
おかげさまで65周年。

YAGUCHI 矢作建設工業株式会社
www.yahagi.co.jp
本社 / 〒461-0004 名古屋市東区3-19-7
TEL:052-935-2351 FAX:052-935-5833

Planners Land

株式会社プランナーズランド

学校業務のスペシャリストとして
コンサルティングから導入・運用サポートまで
システムをワンストップに提供致します。

〒460-0008 名古屋市中区栄5-25-6
TEL:052-265-2930 FAX:052-265-2931
http://www.planners.co.jp

さんが魏とやった時は239年なんですね。それからでも、1800年近く経っているわけですから、倭のときに半島に出兵していて、いかに日本という国と大陸の関係が強かったかということが判ると思います。それから、先々週、奈良に行ってきたんですが、奈良のホテルでお酒を飲んでいましたら駅伝の話がでましてね。「駅伝」というあの言葉は奈良の天平時代からできたそうでした、昔の30里、今で言う120kmくらいの距離に駅をおき、そこで馬を変えて日本全国を走り回る、そういうことを1400年前からしていたということです。そういう点でも、もう一度歴史を紐解いていただきたいと思うんです。

縄文時代の遺跡は全国でいくつあるか、ご存知ですか？なんと160箇所あるんです。名古屋は少ないんですが高山とか国府・古川とかに遺跡が多いんです。私は縄文人が私たちの祖先じゃないかなというふうに思っております。木をふんだんに使う文化だということです。木でもって建築する、奈良の大仏殿は48mあるんです。ああいうものを作り上げたという知恵と力がある。2つ目は和食です。海の幸も山の幸も、煮て食う、生でも食う。和食の原点は、縄文時代の紀元前3000年くらいからあったということです。それからもう一つ、今日はこれを言いたかったんですが、意外とこんな古い昔から遠い国との繋がりといいますか、大体距離にして3,500kmくらい、日本でいったら北海道稚内から沖縄までが3,500kmなんですが、この距離を7mくらいの杉の丸太を削ってやっと思ったみたいです。

特に、三内丸山古墳にこだわって言えば、北の方に大規模土建を造成しているところがあって、かなり計画的にやっているんですね。三内丸山古墳の外側に栗の木を栽培している森があるんです。また、

栗とかどんぐりの灰汁を抜くために、加工する技術だとか、貯蔵する技術だとか、こういうものがあったんです。ここに、糸魚川の翡翠なんかも出ているようです。北海道の黒曜石ですね削る道具になるものです。秋田県には油田がありますから、アスファルトもあったんです。現代とあまり変わりがないなと。私たちは何千年後にいるわけですが、あまり進歩していないなという感じもいたします。

一方で、日本人というのは、自分で開発するのではなく外からものを受け取るという、大変柔軟性のある人種じゃないかと思っております。そのくせ相手との距離を確認しながら「自分は日本人なんだ」という意識があります。昔からそういうところは習ってきているんだと思いますね。最近の国際問題をみてもそういう感じがいたします。

この章ですが、整理すると日本人ってというのは、かなり広い範囲3,500~4,000kmの間を新幹線も無い時代に行動してきたということです。中国にしても、アメリカにしてもそのくらいでしょう。

もう一つ、行動的アクティブな人たちだということ。三内丸山古墳の土木工事でもそうですが、集団的にまとまってチームワークでやっていることですね。IPS細胞の山中教授のところもそうですが、協力して成功しているんですね。しかも一方では、分業体制、栽培する人・採る人・加工する人というような分業体制がうまくできたこと。紀元前3000年前になされたこと。もう一つ、渡海技術、海を渡っていく技術が非常にすばらしい。この辺ですと、平家はその血をひいてますけれど、遠隔地との共存があったようです。もう一つ、栽培ですね。栗とかの栽培ですね。自然との共生ですね、この当時からもうやっているんです。明治以降の文明が発達して今

株式会社 アール・エス・シー 中部
代表取締役社長 伊藤 博樹
住所 〒451-0042 名古屋市西区那古野一丁目14番18号 那古野ビル北館208号室
電話 052-581-5421(代表) FAX 052-583-4806

大同特殊鋼

トータルクリエイティブによるお客様の販促支援へ
東洋プリディア株式会社
Toyo Pridea
□ 本 社 〒462-0805 愛知県名古屋市北区八龍町1-25-2 TEL 052-914-9111
<http://www.typi.co.jp>

NBS LIFE-ENVIRONMENT CREATIONS
生活環境を創造する
名古屋ビルサービス株式会社
〒456-0035 名古屋市熱田区白鳥三丁目10番11号 中京第2ビル
Tel 052-678-6800(内) Fax 052-683-5032
<http://www.nagoya-bldg-service.co.jp>
(事業内容) 建物総合設備管理事業(空調設備・給排水設備等の運転管理・改修)
建物内外の清掃・害虫駆除 保安警備・受付サービス事業
建設工事全般請負・受託 マンション管理事業 人材派遣事業
オフィスビル・学校内レストラン・コンビニエンスストア運営事業

日があるわけではない。こういうところを理解していただいて「もっと自信を持ちましょう」と言いたいんです。学生たちに言ってやってください。

歴史という視点から、日本人というか、いろんな物を見ようとしたんですが、歴史を学ぶということで、例えば、東邦学園の意義とかなぜ存在するのかということとかを考えてみる。例えば、東海道という名前は1400~1500年前にこの名前がありますけれども、こういうことがわかってくると、新しい見方になると思うんです。奈良に行くとか大仏だけみて、京都に行くとか庭だけみる、そんなのは上面ですよ。どういうことで国ができて平城京ができたか。そういうのをちょっと知りますと日本の原点だとか、日本の統一性といえますか、そういうことがわかってくると思います。切り口を変えよう、視点を変えてみる、そういうことで視界が広がってくるんです。特に学生さんは名古屋地区だけにいるとだめです。私も若い頃、オハイオ州の田舎におりましたけれども、そこからみれば日本は米粒のような一つの点ですよ。日本に居ますと、名古屋だ東京だ大阪だと言います。名古屋に居ますと岐阜にも行けなかったりします。今の学生さんたちには名古屋だけにとどまらないようにしていただきたいですね。

私は今、鉄を専門にしております。鉄というのは世界で冠たる技術でして、どのくらい歴史があるかということ、聞いてがっかりしましたね、紀元前700年で作っています。しかも中国では、紀元前200年には専売制になっていたんです。国がコントロールしております。古墳もあんなに大きくなったのは、鉄の道具ができたからなんですね。土を掘るのも、スコップや鍬ができて生産性が上がってああいうものができるようになったようですけれど。平安時代

の記録なんかを見ますと、農機具が家の宝として相続されていくということがあるんです。鉄はこんなに昔からやってるということです。

天平時代には鉄の博士がいるんですね、1400年前から鉄の博士がいる。三月堂においてになる時、観音様を見る時に外側の釘を見てもらうときびていませんからね。サルファが0.005とリンも0.026と、今の技術で作ろうと思っても簡単にできません。そのくらいのもので天平時代にはできているんです。こういう鉄の歴史からみた奈良というのは、例えばその視点でも東照大寺・東大寺・三月堂の歴史を酌むだけでも、奈良の大仏だってどういうふうにしたかということ、あれはたいした生産技術なんですよ。青銅でできていますが、その銅はどこから持ってきたかということと山口県から持ってきたんです。建物の鬼瓦は渥美半島からなんですよ。日本全国から資材を調達しているんです。鉄をみても、歴史をみても、中々味があるなと思ってみえています。私も人生40何年、鉄をやってきました、自信が過ぎ過ぎていたせいか、「たいしたこと無かったな。俺の人生はなんだっだろう」と悩んでいますけれども。

皆さん、人間というのは歴史をみると叡智から考える動物ですよ。叡智を出すことによって人間の可能性が広がる、不可能が可能になるんです。私は、若い者によく「可能性に挑戦せよ」と言っているんですが、なかなかピンとこないんですね。なので、この事例をご紹介しますと思います。

これは、大同のケーススタディということで聞いてください。

大同は100年やってますけれども、5年に1回くらい、すべったの転んだのを繰り返しています。大

鈴木健治法律事務所

弁護士 鈴木 健治 (高17回)

〒451-0031 名古屋市西區城西1丁目8番16号 杉浦ビル2階
電話 (052) 532-8320 FAX (052) 532-8420

青島設計
AOSHIMA ARCHITECTS & ENGINEERS INC.

名古屋 (052) 262-2341
東京 (03) 3431-2341
URL <http://www.aoshimas.co.jp>

コンピュータシステムの提案を通じて、
よりよい教育環境づくりをお手伝いいたします。

株式会社 フューチャーイン

〒464-8567 愛知県名古屋市中種区内山二丁目6番22号
自治体・文教ソリューション本部 052-732-8122

フューチャーイン

検索

よい品は結局おトクです

オカムラ
株式会社 岡村製作所

同はそんなことでいろいろな方にお世話になります。その中で、そういう問題をきりぬいてきたのは、人物といいますか人材なんですね。その一人が、先ほどご紹介した創業者の福沢桃介です。この人は、福沢諭吉の娘をもらって、福沢と名前を変えました。彼は先見性の高い人で、問題が起こってから解決するのではなく、先をみる、これからなんだと考えると同時に、自分が挑戦し自分がやる。こういう先見性と自らが挑戦して行動する、ということができた男です。こういう人材がこれからの日本には必要だと思うのです。ところが、100年前にはいたというのに…。下出民義さんもそうです。下出さんと福沢がコンビを組んで、福沢桃介は経営のような細かいことが嫌いなので、初代社長に下出民義さんになっていただいて、助けを請うてやっていたと思うんです。それからもう一つ、大同で伊勢湾台風のときに、石井健一郎というのがおりました。大同100年の中でこの2人が我が大同を繋いできたということです。3人目に小澤さんが入らないかなあ…と思いましたが、だめですね。そんな器量はなかったということでもあります。

先を読むということ、深く読むということ、そして自ら挑戦するということが、この二人に共通することです。実は私が社長になった時、このことを実践してまいったんですが、リーマンショックやいろんなことでそう簡単にはいきませんでした。これが大同の、そして東邦学園も含めてのDNAです。

実は桃介というのは、名古屋ではあまり評判のよろしくない男であります。名古屋というのは「名古屋モンロー主義」というのがありまして、よそ者を嫌う。それに徳川家というのは日本で有数の金持ちですから、お茶や和歌の芸ができないとだめだとか。

この桃介は才覚があって株で稼いで名古屋電燈という会社の株を買い占めた。これは下出さんも絡んでいたようですね。日泰寺舍利殿参道に、桃介の功績を偲んだ「追憶碑」あります。ここには、「福沢桃介君は天縦の奇才にして、火力のみに依存していた電力供給を尾張信濃の湊谷を四萬年駄々と垂流していた河水を電力に変え、数百万家庭並びに大小幾百数千の工業を供給誘起、名古屋を日本第三の都会となした」と刻まれています。彼が名古屋の発展の父と言われており、名古屋を日本のマンチェスターにしようとしていたようだけれども、その当時、名古屋にはほとんど産業がないということでした、せっかく作った電力も京都と大阪を走る京阪電車まで、送電線をつないで電気を供給したということです。当時桃介は、木曾川に7基の発電所を作り、現在も3基あります。100万kWありまして、原子力発電所の約1基分です。これがまだ動いております。24時間発電しております。当時の夜のユーザーは、名古屋駅の向こうの中村に遊郭があってその街路灯だった。電車は動かないし、ネオンサインもありませんからね。電気が余っていたので、夜の余った電気を使って特殊鋼を作ろうと、そのために大同製鋼を作ったと歴史には書かれています。私が入社した時に「変わっているな」と思いましたが、土日はフル操業・夜もフル操業で昼間の現場は居眠り、「ふくろう部隊」と言われ、100年やっているんですからね。大同製鋼が特殊鋼を作るという存在感もありますけれども、発電機の性能を上げるために昼と夜のバランスをとっている。機械がこわれちゃいますから、夜だけ発電所を止めることなんてできないですからね。3.11の地震の後にトヨタさんが土日操業をしていましたよね。その時のことを「小澤さん、あ

ビルを、まるごと、心地よくする。
三菱電機ビルテクノサービス

心をこなく、明日を照らす。

電気・通信・空調・土木工事

中央電気工事株式会社

代表取締役会長 加藤 英和
代表取締役社長 加藤 大策

本社：名古屋市中区栄三丁目14番22号
TEL(052)262-2151(大代表)

axona
AICHI

集いと学び空間をデザインする

教育施設用家具

愛知株式会社

<http://www.axona-aichi.com>

〒461-0003 名古屋市東区筒井3-27-25

TEL (052) 935-6226 FAX (052) 935-6220

DS

新しい価値の創造こそ私たちの使命です

株式会社 電算システム

<http://www.densan-s.co.jp/>

□岐阜本社 岐阜県岐阜市日置江一丁目58番地 058-279-3456

□名古屋支社 名古屋市中村区名駅南一丁目18番24号 052-581-6785

の時は大変だったよ」「バカを言え大同は100年目だよ。どうだい、もう1回やらないかい」「いや、とんでもない」と断わられてしまいましたが、そのくらい仕事の役割は大切です。私たちは何のためにやっているのかよくわからずに入社してきましたが、今は世の中の役に立っている。

そんな訳で大同特殊鋼はどんな会社かと言うと、「叡智を集めた集団」です。バカなという方もおられると思いますけれども。従業員10,000人くらいですから、意外と小さい会社なんです。でも、比較的果敢に挑戦する、そういう集団です。先ほど大同のDNAは福沢桃介だと言いましたけれども、そういう伝統は今でも継いでいると自負しております。

これは長い歴史で1916年の創業です。創業3年目、第1次世界大戦の頃、ここで潰れそうになりました。いろんなことが厳しい時代でしたね。この時に新幹線が使っているマンガンクロッシングを作っていて、これで助かったということがありました。実は私の社長時代に、この事業が10年以上赤字だったものですから、「これはやめだ」と組合の幹部を呼んで説明をしたところ、「大同ができてすぐの不況の時に助けた事業を捨てるつもりか」「もっと大事にしろ」と言われたことがあります。お陰様で今は、この事業は100%のシェアです。技術があるかということは別にしまして、何事もあきらめずにがんばれば何とかなるということです。

それからもう一つ、関東大震災がありました。1923年です。その時に木曾川に読書発電所とか、恵那にダムを作って大井発電所などの建設を当時やっております。この時に資金繰りができなくなりました。1939年に大同高校を名古屋の道徳に造りました。子弟の教育のために造った学校です。日本の発

展には人間が必要だということだったんです。大同病院も造っています。大同は物を作ると同時に、病院・大学・高校を戦前から造っていました。桃介や下出さんは、人を作って企業の発展に尽くそうという考え方なんです。

大同は何をやっているかと言いますと、航空機ボーイング787のエンジンシャフトは100%シェアです。三菱のMRJも100%シェアです。新幹線のクロッシングだとか発電機のタービンだとか、ハードディスクドライブのチキントルモーターの軸だとか、いろんなところを作っております。大同というのは、企業の割には小回りが利く、比較的性能がいいものを作っているということは自慢できると思っています。

大同には特殊鋼の事業と他の事業とありますね。今は半々くらいの状態できています。戦中・戦前は軍需産業でしたから特殊鋼だけやっておりました。この20年くらいは少しずつ自動車以外のもの、いろんなものにアタックしまして、特殊鋼以外のものにチタンだとか、トヨタのプリウスのトランスの昇圧機を粉末で作るですとか、インプラントの材料ですとか、いろんな物を手がけております。他の事業を広げていこうとしており、関連と本体とありますが、大同のグループが事業としてチームワークでやるということが大事です。

先ほどの福沢桃介ですが、株でお金を儲けたと書いてあります。彼にしてもそんなに優秀な男じゃなかったんです。50歳くらいの時に後藤新平に会い、ガラッと変わったと言われております。後藤に「金儲けだけしていたら、退屈するだろう。もっと尊厳を持って国家的な事業でがんばったらどうだ」「虚業は

鉄・非鉄 解体リサイクル
株式会社 ジェイビーシーズ
JP CEES
〒442-0001 愛知県豊川市千両町下ノ市場 107 番地2
TEL : 0533-85-1551
FAX : 0533-85-2867

Justice 正義 Environment 環境
Passion 情熱 Employment 雇用
Customer 顧客 Stockholder 出資者

学校体育用品・体育施設
ジャンボスポーツ(株)
090-3158-7847 (直通 携帯電話)
FAX 0567-26-9099
加藤 和夫

立ちどまらない保障。
MS&AD 三井住友海上
三井住友海上の安心
GK
www.ms-ins.com

防水工事専門業者株式会社忠京で安心ある暮らしを
株式会社 忠京
WWW.CYUKYO-WP.JP
代表取締役 宮崎 豊太郎
〒459-8001 愛知県名古屋市緑区大高町字上瀬木川東43番地の1
電話 052-626-2332(代表)

やめて、実業をやったらどうだ」と言われました。後藤新平は、当時、関東震災の後の東京都知事をやっていたんです。やはり、人間というのは、自分だけではなく、誰かとの出会い、先輩・後輩・友達とのコミュニケーションやネットワークとかが重要だということが解ります。それから、桃介は身銭をきって国家的な事業で実業家になったんです。桃介はいろいろな会社を作りましたが、首は斬らないといっていました。当時はすごい変動がありましたので、よく言ったなと思います。

桃介も順風満帆ではなく、木曾川の大井の発電所を作っている時に、資金繰りが悪くなり何をやったかと言いますと、アメリカのフィラデルフィアに行き、自分の英語で資本家の前で大同電力の外債を募集するというをやっているんです。どういう会社か、将来性とか、何が問題で何が価値あるのか、外国人の前で話しています。私もアメリカに3年ほど居りましたが、人前で演説するなんてことは予想もつきませんけれども、榊さんならできるかもしれませんね。これを若い社員にケーススタディでやっています。こういう時に資金を注ぎ込むのかどうかを聞くんです。結果、桃介は成功しました。桃介は水力の発電所はこれから必要な事業であると確信してやっています。先読みですね。深読みができて、熱い気持ちで聴衆を納得させることができたと思うんです。

もう一人は、石井健一郎です。8代目の社長です。名古屋大学のピッチャーだったんです。彼も実は昭和29年頃、朝鮮動乱の前後に特殊鋼がガタガタしてどこも大騒ぎだった。東の東芝、西の大同といわれ労働争議の当時、最右翼だったんです。仕事にならなくて、そんな状況にもかかわらず、日本のために富士製鉄の長尾さんの指導の下にいたんだと思います。理研グループの会社とか日産自動車の製鋼会社とかいろいろな会社を、昭和20何年で自分のところも苦しい時に、吸収合併して大同製鋼というのをよその小さな会社を潰さずにやろうとして。いまだにいろんなところに残っております。スタディの2です。

ただその時に、自動車産業が伸びるからと新しい自社工場を作ろうという時に、同業の会社に「手を結んでやろう」と言ったんですが、こんな厳しい時に一緒にやるところがなかったので、大同1社でやるしかなかった。ただ、おり悪く伊勢湾台風で大同の主力工場が浸水してしまい、2ヶ月くらい操業できなくなっていた。それでも彼はあきらめずにやったんです。こんな状態で皆さんは事業を続ける気持ちになりますか？というケーススタディの一つです。

石井健一郎はヨーロッパなどを自分で見てきて、車は伸びるな、車のためには何が必要か、誰がやるんだ、一番安い水力発電を持ってる大同電力の電気を使ってやるんだ、というふうに先を読んだと思います。この間まで私の上司としてやってらっしゃいましたけれども、こういう立派な方も大同にはまだいたという。皆さんの会社にも歴史をみれば、いらっしゃるのではないのでしょうか。

基本はやはり人間ですね。歴史を勉強すれば、これからいろんなことも予見できますね。日本人として自信をもってできますよね。

ただ、日本は今何が問題になっていますか。これは新聞でも、安倍さんを含めて言わないですね。やはり現状をしっかり認識して、問題の本質を理解したほうがいいんじゃないかと思います。

今日は、会長の遠山さんがおいでになりますけれども、GDPの製造業は500兆円のうちの100兆円で、80兆円を中小企業で支えているわけですね。その中小企業が大きな問題になっていますね。この20年くらいの製造業で雇用している数ですね。1992年には、1,600万人の雇用があったのに2012年末には1,000万人になっている。20年で600万人もの雇用人数が失われているんです。こういう実態であります。東京都に大田区って中小企業の町がありますけれども、あの一帯で8,000社あったのが、3,700社くらいになってるんです。東大阪でも同じようなことが起きています。名古屋はトヨタさんががんばっていただいているので顕著に現れていないが、全国的にみれば中小企業が減っているんです。

CENTRAL+

株式会社 セントラル防災
〒454-0975 名古屋市中川区七反田町3番地
Tel.052-431-0711 Fax.052-431-0885
URL <http://www.central-b.jp/>

◇消防設備(保守・点検・施工)
◇防火対象物・防災管理点検
◇特殊建築物等定期調査
◇建築設備定期検査

・DNC。 大日本土木 株式会社 名古屋支店

常務執行役員支店長 井上 勝

〒460-8412 名古屋市中区栄1丁目7番地33号
TEL : 052-201-1078 / FAX : 052-212-3504
URL : <http://www.dnc.co.jp/>

国内の需要は大変厳しいです。海外は為替がどうのとかいっていますが、2009年代に戻っただけの話です。これから自動車以外でのイノベーションを考えることです。それをやるのは人間なんです。科学者の山中さんとカサハラ研の小保方さんとかの開発が非常に重要だだと思います。大同も500人近くの研究者がいます。年間40~50億を使っているんです。最近アウトプットがないので、ハッパをかけているんです。こういうことのキーワードは、チームワークなんです。

海外の生産についても増えています。投資もこの10年くらい、10何兆円と海外都市にしています。日本に残っていく、日本の雇用を守る、皆さんのお子さんや孫や将来にとっての仕掛けは、私たちが責任を持ってやるべきだと思っています。海外は数だけではなくて相当深刻ですよ。円グラフの49.8%はコア技術（重要な技術）が海外に出てしまっているということです。既存の技術だけでやっていると取り返しがつかないですよ。円安になって株が戻ったくらいでは、本当の日本の再生にはならないと思います。

最後に、いったい私たちは何をやるべきでしょうか。

ここからは私見ですけれども、自信を持って自信を取り戻しましょう。「やればなる。なせばなる」という気持ちでやるべきではないか。失敗をおそれてはいけません。これは得意ではないのでやってももらえないか？みたいな気持ちではいけませんよ。自分が主役で、自分でやるということが基本ですね。自分で動きましょう。私は3,500kmくらいの距離の出張だったら、日帰りで行って来いと言いますね。日産自動車にカルロス・ゴーンが救世主で来ましたが、最近の日産はパリで会議をするときには、パリには1泊もしないで、機中泊2日で帰ってくるというふうになりました。あと20年何年後にはリニア新幹線が開通しますが、あれはヨーロッパかアメリカにまで延ばさないといかんのかなと思います。いずれにしろ、基本は自分ですよ。

自分自身が社長になる時にいろいろ考えました。社長になる前にアメリカにいました時に、「自分はこ

れがわからん」ということでは駄目だと。世の中で決断を下してまわしていくということは、理解して判断して決断するわけで、3つが連鎖してまわっていく。昔は偉い人がいて、例えば桃介がいて下出さんがいたから、「おい、頼むよ」だけでよかったんですが、これからは、状況が変化しますし、難しいレベルです。社長が、経営者が、自分で理解できないでは正しい判断とか決断なんかはできるわけがないと思っているんです。ですから、自分が理解するためには、情報を自分でとる、自分で走り回る。評論家のふりして、わかったふりをして新聞の話をしているのはだめ。やるんなら、自らが情報をとりにいくことが必要です。私の後継の社長にも「事務屋だけでも技術のことも解れよ。解るためにも現場に行け」と言っています。彼は今、毎月、世界の工場を見て回っています。時間をかけて見ているようです。

もう一つは、当事者意識というのが大切なんです。誰が問題ですか？自分ですよ。これをきちんとしようと思うと、危機意識をしっかりとしようと思うと、問題意識が必要なんです。リスクが大きい時ほど、当事者意識は肝要だと思っています。

アメリカに行っていてよくわかったんですが、日本人は意識構造が違うんです。他で勉強したことを真似るといえることはできるが、自ら何かやるということはこの100年くらい頓挫しているなと思います。日本人は潔癖性が高くて曖昧なものが嫌いだと、それに、見方が一元的すぎることがあります。もう一つ、日本は朝鮮や中国の大陸からいろんな文化が入ってきましたけれども、常に受身の姿勢なんですよ。これは、行き止まりの文化と言われているんです。放っておいても情報は入ってくるんです。スマホでもわかったような気になる。現地に行かなくてもわかったような気になる。これは好奇心が不要になる。こういうことも実は大きな問題です。これが、当事者意識が減って、自ら行動を起こす気にならない。真剣勝負はしませんね。相手にこんなことを言うといやな気持ちになるからやめておこうかと思う。これは後ろ向きの文化というんです。そうい

◆ 住友ゴムグループ 国内実績No.1のロングバイル人工芝

Hibrid-Turf
The Latest Artificial Turf that Feels Even More Like the Real Thing

株式会社 住ゴム産業 中部支店

〒460-0012 名古屋市中区千代田4-2-24 東國枝ビル2F
TEL (052) 350-2122 <http://www.sumigs.co.jp/>

迷い業務を見直しませんか!

STARROAD 株式会社スターロードシステム

代表取締役 井島 規夫 (東邦高校 37 回卒)
(名古屋事務所)
名古屋市中区錦 2 丁目 2-13
名古屋センタービル 502
TEL 052-737-3787
URL <http://www.star-road.jp>

お客様の車を運行管理いたします。
コスト削減、業務の合理化・効率化

印刷、複製、転載、無断で複製禁止

う性格がどうしても出ます。それから、潔癖性だといいながら、阿吽の呼吸で…。これがいいところでもあるんですけども。学生に話した時に、日本人のいいところはありませんか？と言われました。いいところは、作業分担してチームワークで新しいものを乗り越えていくということがあります。これは日本人の一つの大きな特性だと思っております。

リーダーの皆さんには、最低、歴史観は持っていただきたいです。歴史観というのは、50年ではなく2,000年から3,000年の歴史を紐解いて、まあそこまでのいかなくても、天平時代の倭から日本になる国を作り上げていく、あの世界を勉強していただいて、奈良とか京都に行っていたとガラッと変わってくると思います。あの時代にやっていた古代人、いや日本人の素晴らしさがあります。こういうことをやりますと、実はこれから経験することを歴史から勉強することができるんです。ケーススタディ方式ですね。ケーススタディをすることによって自分で経験をしていないことが自ら経験できて、自分はどうか判断するか、理解・判断・決断の勉強になると思います。将来のビジョンも描くことができます。これはIQと言っているようです。

もう一つ、大変重要だと思っているんですけども、他人の信頼を勝ち取るということ。簡単に言いますが、これをやらないと人を巻き込んで一緒に仕事をするということができません。これをEQと言っているようです。これがコミュニケーション能力だと思いますけれども、相手の信頼をどう勝ち取るかところが、単なる技術的に腕がいいだけではだめなんでね。人を巻き込んで仕事をやっていくという能力が今後絶対必要だと思います。私はIQとEQがベストミックスとなれば、そのリーダーはいけるなと思います。また、人をまとめあげる力が問われるということになります。特に切り口だとか、ものの方だとか、視点を変えてみるだとか、こういうこ

とをリーディングしていくことが、明日を拓く階段への大きな点になると思っています。

遠山会長も1,500人の中小企業の次期経営者を教育されておるといことで、誠にそのお考え方に賛同いたします。実は私も、中部生産性本部として2年前からやっているんですが、経営者の能力を磨くということ、これはやはり理解力・判断力・決断力を上げるということ。そのためには経験、事例研究をやるということ。著名なゲストも必要ですが、20人くらいの小さなグループで年に1回やっておりますが、こういうことをやりますと意外と名古屋の経営者はしっかりしておるなと感じます。こういう人々を残さないといかんという気持ちになります。遠山さんも是非続けていただいて、昭和5年の生まれと伺いましたが、檄をとばしていただいてね。私のほうはなだめすかしてやらせてますから。

これから、キャッシュフローが必要ですね。在庫を減らすとかやっていますけれども、ものを作るのに今まで1ヶ月かかっていたのを2週間で作るということをやると、自然とキャッシュフローがまわってくる。在庫を減らすだけではなくて、作る時間リードタイムを減らす。そうすると、資材の調達だとかの金や不要なものがいらぬ。結果、在庫が減ります。在庫減らし運動をやるとうまくいきません、すぐに元に戻ります。そういうことをやると、金が余ってくると新商品・リノベーションができたりします。この3つの組み立てで今やっています。そう簡単にはいきませんがね。ご参考までに。

今日は遠山さんのお話を聞きまして、これは私ものがんばらないかと思っています。長時間ありがとうございました。

時代の変化と経営

リンナイ株式会社 取締役会長 内藤 明人

私は次男であったから、家業のリンナイ製作所というガス器具会社は兄が継ぐものだと思います、自分は自分で人生を切り拓こうと考えました。従って、私の勉強部屋には「東京帝国大学」と書いて、東大を出て学者か大会社の役員になろうという目標を掲げました。

之は第八高等学校の時に哲学の時間があり、マルクス、カント、ヘーゲルの考え方を教わりました。その時、共産党に入れば一番進歩的な人生だといって、文科の学生の中には共産党に入る者もおりました。然しその時は、日本なら西田哲学、外国ではマルクス、ヘーゲル、又宗教では、日本では大乘仏教、西洋ではキリスト教、東南アジアではイスラム教等、色々な哲学、宗教と花盛りでありました。私としては、自分の人生観は自分で打ちたてよう、その中心をロマンチックリアリズムという哲学で行こう、即ち他人の意見は50%、自分の意見を50%とし、最後1%を自分が持ち、結局は自分で責任をもった人生観でゆこうと考えました。

兄は、学校を出て父と一緒にリンナイの経営にかかわっておりましたが、第二次世界大戦で応召され、ビルマで戦死してしまいました。そこで、私は父に「東大の機械科を出たらリンナイに入り、経営者をやりなさい」と言われました。リンナイは戦時中、軍需品をやり、1000人程従業員がいたのですが、戦災でひどくやられ、100人程の中小企業になっていました。父は「卒業したら名古屋に帰ってリンナイの跡を継げ」と言われましたが、せっかく東大の機械科を出て、そんな小企業の跡をやりたくありません

んでした。東大宿舎には、後に東芝の社長となった青井君とか日立の社長となった三田君とか、鹿島建設の社長になった石川君とかがいました。そこで私は、運命として中企業のおやじになり、之を世界企業に作り上げた方がやり甲斐のある人生として面白いのではないかと考えました。「よし、リンナイを世界のトップのガス器具会社に仕立てよう」と、自分の人生の目標を打ちたてました。

幸いに、昭和27年に名古屋商工会議所がヨーロッパ産業視察団を作りました。私も、10人程のメンバーの一人として入れて頂き、初めて西独フランクフルトの会議所に行きました。すると、ドイツの方から私の名簿を見て、「丁度フランクフルトの商工会議所でガス会社の社長が集まった欧州ガス会議をやっているから、出ないか」と言われました。300人程欧州のガス会社が集まっている会議に出ました。何と運の良いことか、ガスセラミック赤外線バーナーの発明者シュバンク博士が技術発表をされていました。この技術は、私と東京ガス研究所が2年程やっていたのですが、うまくゆきませんでした。之は良いチャンスだと思い、ドイツのシュバンク博士にその特許を分けてもらいたいと、下手なドイツ語で申し込むと、特許料は当時のレートで日本円2億円と言われました。リンナイは戦災から立ち上がったばかりの少企業で、6億円の年間売り上げでした。しかし、「こんな良いチャンスはない」と、特許を2億円で買いました。すると、リンナイシュバンクセラミック赤外線ストーブは、従来のガスストーブの倍以上に効率がよいので、売れに売れてい

<http://www.marumi.com/>

モノと心を大切に作る魚がない社会の実現

丸美産業株式会社

〒467-8533 名古屋市瑞穂区瑞穂通3-21 TEL.(052)851-3511(代)

代表取締役会長 嶺木 昌行 代表取締役社長 南 喜幸

ISO 14001 認証

JAB 認定

30坪からの土地活用

KODATEX

コダテックス

土地・建物の有効活用のパイオニア

貝沼建設株式会社

代表取締役 宇山 公一郎 〒460-0008 名古屋市中区栄五丁目7番14号

TEL (052) 242-1131 FAX (052) 242-2291

きました。米国、オーストラリア、英国、イタリーの同業者に輸出できるようになり、一度にリンナイはガス器具の世界的メーカーとして立ち上がれました。

丁度その頃、東大機械の先輩でもある大隈鉄工の大隈社長が「工作機械を電子制御する為に東大の電子科卒業生を入れているが、君の所も電子制御の時代がくるのではないか」と言われました。リンナイのような小さい会社には来てくれませんので、名大や名工大の電子卒業生をとりたいて言っていました。東芝、日立等に就職先が決まっております。リンナイには来てくれません。そこで、金沢大学電子科の先生の所へ行って「リンナイに電子科の卒業生を下さい」と言って毎年卒業生を入れ、今のリンナイの電子基板の会社、BBコントロールズには600人いますが、ガス器具会社で自分で複雑な電子基板を作っており、リンナイ製ガス器具が、安全で省エネで環境に良いガス器具で世界的に人気があり、アメリカでも中国でもイタリー、英国、オーストラリア、ニュージーランドでも、この電子制御を使った給湯器等が出ています。

リンナイのコンデensing給湯器は熱効率が

95%で、アメリカの従来の貯湯式湯沸かし器は40%であるために、アメリカのリンナイは政府から省エネ大賞をもらう程人気があります。リンナイのガス器具は「不良ゼロ」(ZD)、「品質こそ我が命」という製造業者理念をもち、世界の市場に出しています。欧米にもガス器具会社があるのですが、効率の悪い従来型を出しております。リンナイはBBコントロールズという電子基板の会社を自分でやっており、之を用いて省エネで便利だということでリンナイは伸びています。

今、世界工業製品、例えば電子産業、即ちパナソニック、シャープ、東芝、日立の家電は伸び悩み、安い中国製におかされていますが、ガス器具は漏れると爆発するから、香港のように30階建てのマンションでは「リンナイの給湯器がついているから安全です」と言っているくらいリンナイブランドは信頼されています。経営者という責任者は、20年同じことをやっていては駄目で、常にその殻を破り、新しい分野に企業を持っていくという厳しい立場に立ったことを男としてやり甲斐のある人生ではないかと考えています。

50 を過ぎての山歩き

愛知株式会社 名古屋営業部長 寺西弘一郎

50も半ばを過ぎると、嫌が負うにも自らの健康に気をつけるようになります。

数年前から、街中でジョギング姿やご夫婦の散歩姿をよく見かけます。私も歩こうかなと始めてはみましたが、風景に代わり映えがしないと飽きてしまいます。歩くことを目的にしていると長続きしない

なと思い、昔とった杵柄ではありませんが、山に登ることを目的にトレーニング代わりに歩いています。

今回は、5月31日(土)の小谷山登山のお話をさせていただきます。

当日は、かなり暑くなるということで、6時30分に出発し、小谷山麓の駐車場に7時45分に到着しま

安全に、快適に
ワンランク上のおもてなし!!

Aichi Bus Co., Ltd.
ABC 愛知バス株式会社

<http://www.aichibus.co.jp/>

トンボ学生服

トンボスポーツウェア

株式会社トンボメイト

〒451-0053 愛知県名古屋市西区北栴戸1-21-30
TEL. 052-562-1741 FAX 052-562-4135

した。ご存じのとおり小谷山は浅井長政の居城、小谷城があったところです。山の裾にガイドステーションがあり、小谷城案内のボランティアの方がいらっしやいます。

準備運動を少しして、登山に向かいます。車道を歩いては登山にならないと、大手口から山道を進みます。出足から大変ですが、切り切ったところで車道にて、左手の出丸跡に少し寄り道。再び登山道に戻り、望笠峠から番所跡までは割となだらかな登り易い道が続き、ほっと一息という感じです。少し進むと展望所があり、織田信長が小谷城攻略のために陣を構えた、虎御前山が見えます。

あいにく、黄砂が舞っていて、ぼんやりと見える状況でした。

御茶屋跡、御馬屋跡が続き、ここに城があったのだと妙に感激を覚えました。少し進むと赤尾屋敷は右手という表示があります。この赤尾屋敷は浅井長政が自刃した場所と伝えられています。本丸からここまで落ちてきたようです。

本道に戻り、少し進むと広がった場所に出ました。そこは大広間跡ということで、多分ここにお市の方

や茶々、初、江が暮らしていたのかと遠い昔を思い浮かべながら本丸跡に進みます。

本丸跡から大堀切跡に少し下り、中丸跡、京極丸跡へと再び上ります。京極丸跡から少し登ったところが小丸跡で、ここに浅井長政の父である浅井久政が立てこもったが、羽柴秀吉に打ち取られています。

小丸跡から少し登ると、小谷城の最深部である山王丸跡があります。登山口から山王丸跡までの道程で一番きつい登りは入り口の手口であり、その後は割となだらかな登り道であり、観光でも来れるくらいに整備されています。

山王丸跡からは下り道に入り六坊跡まで一気に下ります。下り初めは少しきついですが、途中からはなだらかになります。

下りきった六坊跡から再び上り道です。ここは階段になっており、50を過ぎた体にはかなりきついですが。これも鍛錬だと登っていく途中の所々で、下から駆け上がってくる涼しい風が一服の清涼剤となります。

やっとの思いで切り切った場所は、大嶽城跡で標高は495mです。この大嶽城は浅井長政の応援のために駆け付けた朝倉義景軍が作ったもので、小谷城攻略の前に落とされています。少し進むと小谷城の山頂標識があり、漸く到着したところで、記念写真。

下りは、登ってきた道と違う北側の尾根に沿って進みます。こちらの道は登り道とは異なり、全体的になだらかな道が続きます。

途中に、福寿丸跡、山崎丸跡がありますが、これも朝倉義景が築いたもので、大嶽城落城時にここに駐留していた軍勢は敦賀方面に退却したそうです。

清水神社まで下りてくると車道に出ます。車道を歩いて車を止めた場所まで戻ったところで、時間は

三菱電機 機器代理店・半導体特約店
新電元工業 特約店

EH **エックヒシキ株式会社**

名誉会長 下出 玲子

代表取締役社長 下出 啓介

本社 〒465-0093 名古屋市名東区一社四丁目22番地

TEL(052)702-2021 FAX(052)704-3131

岡崎営業所 〒444-0075 岡崎市伊賀町三丁目25番地

TEL(0564)21-6792 FAX(0564)21-6838

11時30分。2時間45分の軽い？山歩きでした。

皆さんも、それぞれ自身の健康法をお持ちかと思いますが、山歩きは景色も変わっていきますし、四季の変化もありますし、何より登った際にちょっと

した達成感を味わうことができます。

気が向かれましたら、山歩きを始めて下さい。50を過ぎてても全く問題ありません。是非お勧めします。

アパート経営を始めてみると、これがなかなか難しい。入居の時期は決まっており、時には前触れなき退去もある。とは言っても、人間用の貸家のことではない。ニホンミツバチに住宅を提供する「アパート経営」である。ニホンミツバチは、大木の空洞や大岩の隙間、閉鎖空間を住居としている在来の野生ミツバチ。ニホンミツバチの自然巣が人目に触れることは少ないが、永平寺の大杉や蒲郡の使われなくなった窯、東邦学園の野外活動センター「うるぎ山荘」の天井裏などで、巣を作っているニホンミツバチに私は出会った。

自然巣を作るのに恰好な大木は多くない。昨今は伐採により、大木が少なくなっていることもあり、ニホンミツバチにとっては住宅難であるようだ。そこで、このニホンミツバチに住宅（普通はいわば外壁だけ）を提供し、ハチミツという家賃をいただくのがこのミツバチを対象とした養蜂だ。今も紀州や信州の少なくない個人宅で飼育されている。その飼育の歴史も古い。しかし、セイヨウミツバチが明治時代に日本に導入されると、養蜂のミツバチは、ほ

とんどがセイヨウミツバチとなった。家畜のように品種改良されたセイヨウミツバチはニホンミツバチに比べ大きく、集める蜜の量も多く、規格化された巣（家具付き住宅）の提供ができ、年に何度も採蜜できることが大きい。生業としての養蜂では、セイヨウミツバチに軍配が上がる。

ハチに刺され、死亡する人のニュースは毎年ある。アナフィラキシー現象によるショック死だが、アレルギー体質の人には怖い昆虫でもある。かつて田中角栄を有罪にした「ハチの一刺し」も、別の意味からその怖さを強烈に印象づけた。

このミツバチは仲間に花のある場所を「8の字ダンス」で知らせることや成虫になった働き蜂には、育児や清掃、外勤などの役割が日にちの経過とともに変わることが、よく知られている。飼育してみたいとの思いは、以前よりあった。しかし、ハチを怖いと思う人は少なくなく、人家が密集した街中での飼育は響響ひんしゆくを買い、容易ではない。このところ、「銀座」や「栄」で養蜂をするニュースが報じられ、これを知る人も多い。都会は、庭に草花を植える人が多く、街路樹や公園も少なくない。なによりも農薬散布が少ない。こうした植物が蜜源となり、ミツバチにとって住み家さえあれば、快適な暮らしができる。そこに目をつけ、都会の養蜂となった。これにも刺激され、ミツバチ飼育の思いは募ったが、せいぜい「観光蜂園」（丹羽養蜂場。瀬戸市定光寺町）や「三国高原みつばちセンター養蜂博物館」（瀬戸市上品野町）などを尋ね、知見を深める程度だった。

定年を迎え、瑞浪に転居した。隣の家まで直線でも20mはある。この地なら、養蜂も夢ではない。「アパート経営」ができると思った。趣味でハチを飼う人向けに開催される1泊の研修会に出席した。研修費は安くないが、これは初期投資だ。

やや黒っぽいニホンミツバチ。六角の巣（ハニカム構造）もセイヨウミツバチに比べると小さい。

ハチ用の住宅を作り、ニホンミツバチの入居を待った。4月から5月に、ニホンミツバチの群れに新女王バチ(娘)が誕生すると旧女王バチ(母)は、群れの半分を引き連れて群れを出る。分封だ。この分封した群れに居住してもらう。もちろん住宅を建てただけでは入居はかなわない。環境がよくなければならない。玄関は南か南東向きが好まれる。蜜蝋を塗るなどして居心地のよさもアピールしなければならない。入居がかなっても、ずっと住み続けてくれるとは限らない。スズメバチに襲われる、ハチノスツヅリガ幼虫が繁殖するなどにより、作った巣も放棄して出て行ってしまふ。

定着居住がかなえば、秋には家賃としてハチミツをいただく。百花蜜ひゃっかみつと呼ばれるハチミツだ。ニホンミツバチは、特定の花の蜜を集中的に集めないし、短期間に集める量は少ないのでいろいろな種類の植物から蜜を集め、それを濃縮する。セイヨウミツバ

チとニホンミツバチの蜜は、同じハチミツだが、ずいぶん味が違う。今年も9月ごろには家賃をいただく時期が来る。大家が決められない家賃の収入がどれだけあるだろうか。楽しみにしてその時期を迎えたい。

分封が始まり巣の上空を舞う数千匹のニホンミツバチ。

第6回 名刺交換会 多数の参加でにぎやかに開催

2013年度は、「東邦学園創立90周年」の年であったため、今回の名刺交換会は「東邦学園90周年記念講演会」との同時開催といたしました。記念講演の講師は、大同特殊鋼 代表取締役会長の小澤正俊様で、詳細は「みどりの風」本号の7頁から掲載されております。

ご出席いただいた法人会員の皆さまは52社91名、個人会員は16名、計107名の参加でした。学園からは、榊理事長(本会名誉会長)、成田学長(本会会員)、増田事務局長(本

会会員)の皆さまのご出席もいただきました。

本年も、西濱由有さま(本会会員)のピアノ&森下麻奈さまのヴァイオリン演奏で会に花を添えていただきました。会の始まりの迎賓曲として3曲、会の途中で2曲を演奏していただきましたが、いずれの演奏も参加者の心を引きつける演奏で、多数の参加者であったにもかかわらず、静かに聴き入っていました。

第96回全国高等学校野球選手権大会

甲子園 2014

キラキラ輝く、キミの夏

編集後記

「みどりの風」36号の「編集後記」に「大雪による混乱」を書きました。その時は、37号でまたしても同じようなことを思わなければならないとは、夢にも思っておりませんでした。

広島での悲しい惨劇には目を覆うばかりで、言葉もありません。亡くなられたサッカー少年の葬儀に参列した仲間の子どもたちが、少年がゴールを決めた時のエールで出棺を見送っている姿をニュースで見ました。女子高生が、「行方不明の友だちの捜索が早く進むように…」と汗を流しながら土砂の後片付けをしている姿も見ました。立ち尽くす人々の姿も見ました。

災害を完全に防ぐことは難しいことなのでしょう。最近では「減災」という言葉をよく聞きます。でも、ちょっとした注意や人と人との繋がりで防げる災害もあることなのでしょう。「自然との共生」「人と人との繋がり」など、人々の知恵としてこれからの社会に活かしていけたら幸いです。